



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月9日

上場会社名 日本伸銅株式会社
 コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 原田 孝之
 (氏名) 木本 道隆
 TEL 072-229-0346

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,780	30.4	223	60.1	204	16.0	143	15.5
29年3月期第1四半期	3,664		139		176		124	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	60.88	
29年3月期第1四半期	52.70	

当社は、平成28年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	11,544	5,740	49.7	2,431.85
29年3月期	11,130	5,582	50.2	2,364.75

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 5,740百万円 29年3月期 5,582百万円

当社は、平成28年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	8.8	490	47.0	500	34.5	350	35.5	148.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	2,370,000 株	29年3月期	2,370,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	9,529 株	29年3月期	9,470 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	2,360,509 株	29年3月期1Q	2,360,825 株

当社は、平成28年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、米国・中国を中心とした世界景気の回復を背景に生産や輸出が好調に推移し、底堅い回復基調にありました。また、当社の主要原材料である銅の建値は、トン当たり60万円台後半で安定していました。

この結果、当社の当第1四半期累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

販売数量は7,096トン（前年同四半期比5.2%増加）となり、売上高につきましては47億80百万円（同30.4%増加）となりました。収益面につきましては、営業利益は2億23百万円（同60.1%増加）、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ評価損52百万円を計上したことなどにより、2億4百万円（同16.0%増加）となり、四半期純利益は1億43百万円（同15.5%増加）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の業績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品は、販売数量6,906トン（前年同四半期比4.9%増加）、売上高は43億20百万円（同26.9%増加）となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においては、売上高は1億75百万円（前年同四半期比56.3%増加）となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料は、伸銅原材料の転売が主で、売上高は2億84百万円（前年同四半期比93.0%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は80億20百万円となり、前事業年度末と比べ4億5百万円増加しました。これは主に売上債権が3億44百万円増加したことによるものであります。固定資産は35億24百万円となり、前事業年度末に比べ7百万円増加しました。

この結果、資産合計は115億44百万円となり、前事業年度末に比べ4億13百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は52億63百万円となり、前事業年度末と比べ2億64百万円増加しました。これは主に短期借入金が増加したものの、未払法人税等が1億50百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億40百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円減少しました。

この結果、負債合計は58億4百万円となり、前事業年度末と比べ2億55百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は57億40百万円となり、前事業年度末に比べ1億58百万円増加しました。これは主に四半期純利益1億43百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は49.7%（前事業年度末は50.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月9日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	170	218
受取手形及び売掛金	3,757	4,054
電子記録債権	1,503	1,551
商品及び製品	601	621
仕掛品	939	943
原材料及び貯蔵品	529	559
その他	112	72
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,614	8,020
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他	616	600
有形固定資産合計	2,694	2,678
無形固定資産		
投資その他の資産	9	12
その他	812	833
投資その他の資産合計	812	833
固定資産合計	3,516	3,524
資産合計	11,130	11,544
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,204	1,200
短期借入金	3,300	3,700
未払法人税等	216	66
賞与引当金	83	32
その他	194	263
流動負債合計	4,998	5,263
固定負債		
退職給付引当金	45	44
その他	504	495
固定負債合計	550	540
負債合計	5,548	5,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	3,617	3,761
自己株式	△16	△16
株主資本合計	5,486	5,629
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	95	110
評価・換算差額等合計	95	110
純資産合計	5,582	5,740
負債純資産合計	11,130	11,544

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	3,664	4,780
売上原価	3,357	4,372
売上総利益	307	408
販売費及び一般管理費	168	184
営業利益	139	223
営業外収益		
受取利息	0	-
受取配当金	15	8
デリバティブ利益	23	27
デリバティブ評価益	0	-
その他	0	0
営業外収益合計	40	36
営業外費用		
支払利息	1	0
売上割引	1	1
デリバティブ評価損	-	52
その他	0	0
営業外費用合計	2	55
経常利益	176	204
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
税引前四半期純利益	176	204
法人税等	52	61
四半期純利益	124	143

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。